

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●マイルチャンピオンシップはインディチャンプが優勝

11月17日(日)に行われたマイルチャンピオンシップ(G I)ではインディチャンプ(牡4歳/栗東・音無秀孝厩舎)が優勝しました。同馬は今春の安田記念も勝利しており、同一年の春秋マイルG I制覇は史上7頭目のこととなります。

### ●コントレイルがJRAレコードを更新

11月16日(土)の5回東京5日・第11レースとして行われた東京スポーツ杯2歳S(G III)ではコントレイル(牡2歳/栗東・矢作芳人厩舎)が勝利しました。勝ちタイム1分44秒5は、2017年シクラメン賞でオブセッションが記録した1分45秒6を1秒1更新する、芝1800mの2歳JRAレコードとなります。

### ●丸山元気騎手が福島競馬リーディングジョッキーに輝く

11月17日(日)をもって3回福島競馬が終了し、6勝をあげた丸山元気騎手(美浦・根本康広厩舎)が開催リーディングジョッキーとなりました。なお丸山騎手は1回福島、2回福島で各5勝をあげ、計16勝で年間でも福島競馬リーディングジョッキーに輝いています。

### ●国際騎手招待競走に川田将雅騎手が出場

12月4日(水)、香港・ハッピーバレー競馬場で行われる「2019ロンジン・インターナショナル・ジョッキーズ・チャンピオンシップ」に川田将雅騎手(栗東・フリー)が出場することとなりました。同チャンピオンシップには世界各国と地元香港から計12名のジョッキーが参加。ナイター開催で4レースが実施され、着順に応じて与えられるポイントによって優勝者が決まります。

### ●ハートレーとカゼノコの競走馬登録抹消

2015年ホープフルS(G II)の勝ち馬ハートレー(騾6歳/美浦・手塚貴久厩舎/JRA通算成績8戦2勝)と、2014年ジャパンダートダービー(大井・Jpn I)の勝ち馬カゼノコ(牡8歳/栗東・野中賢二厩舎/JRA通算成績34戦3勝・地方6戦1勝)は、11月20日(水)付で競走馬登録を抹消されました。ハートレーは福島県天栄村のノーザンファーム天栄で、カゼノコはJRA馬事公苑で、それぞれ乗馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンドの結果

2019ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド川崎は11月19日に実施され、第1戦は大塚海渡騎手(美浦)、第2戦は櫻井光輔騎手(川崎)が優勝しました。これでトライアルラウンドは全て終了し、JRA所属では小林凌大騎手、山田敬士騎手、菅原明良騎手(以上美浦)、岩田望来騎手、西村淳也騎手、坂井瑠星騎手、服部寿希騎手(以上栗東)がファイナルラウンド進出を決めています。

### ●ブロッサムC(門別)はネーロルチェンテ【各地の主要2歳重賞】

ブロッサムC(11月7日、門別、1700m、牝馬)は、中団から直線に入って間もなく先頭に立った8番人気の伏兵ネーロルチェンテ(父バベルシャザール)が3馬身差の完勝を収めています。

### ●11月28日の浦和記念(浦和)でケイティブレイブが戦列復帰

浦和記念(Jpn II、11月28日、浦和、2000m)は、10か月ぶりとの58ヶ月が鍵も実績上位のケイティブレイブが中心、以下デルマルーヴル、アナザートゥルース、センチュリオン(浦和)、ロードゴラッソ、アイファーチオーまでが争奪圏内と考えられます。

### ●メイショウテンスイが参戦、11月27日の兵庫ジュニアグランプリ

兵庫ジュニアグランプリ(Jpn II、2歳、11月27日、園田、1400m)は、メイショウテンスイとファシネットゼットのダートで2戦2勝馬同士の対決が見どころとなり、他ではテイムサウスダン、コーラルツッキー(北海道)、ゲンパチマイティーが有力視され、イロゴトシは初のダートが課題となりそうです。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●カルティエ賞発表～欧州年度代表馬にエネイブル

欧州競馬の年度表彰制度であるカルティエ賞の受賞人馬が11月12日に発表され、年度代表馬にイギリスのエネイブル(牝5歳、父ナサニエル、J.ゴスデン厩舎)が選ばれました。エネイブルは3歳時にも年度代表馬に輝いており、ウィジャボード(2004・2006年)、フランケル(2011・2012年)に続いて史上3頭目となる2度目の受賞となりました。エネイブルは今年、史上初となる3連覇がかかったG1凱旋門賞では2着に敗れましたが、G1エクリプスS、G1キングジョージVI世&クイーンエリザベスS、G1ヨークシャーオークスとG1に3勝。来年も現役を続行します。

### ●G2香ジョッキークラブC～エグザルトアント快勝

11月17日に香港のシャティン競馬場で行われたG2香ジョッキークラブC(芝2000m)は昨年のG1香港ヴァーズの勝ち馬エグザルトアント(騾5歳、父テオフィロ、A.クルーズ厩舎)が先行策から早めに先頭に立つ競馬で優勝しました。また、同日のG2香ジョッキークラブマイル(芝1600m)は昨季の香港ダービー2着馬ワイクク(騾4歳、父ハーバーウォッチ、J.サイズ厩舎)、G2香ジョッキークラブスプリント(芝1200m)はキャリア6戦目の新星エセロ(騾3歳、父シープリング、J.ムーア厩舎)がそれぞれ制しています。